尾道断酒うず潮会 創立50周年記念大会・記念講演会

日 2月27日(日) 12:30～15:30
場 むかいしま文化ホール
対 アルコール依存症の人とその家族、アルコール健康障害予防を考える市内在住の人
内・創立50周年記念大会
・記念講演「アルコール依存症の治療について」
講師　長尾早江子さん(呉みどりヶ丘病院院長)
問 断酒会会長
(阪本☎0848－47－5311)

献血

問 尾道市献血推進協議会(☎0848－24－1177)

日　時		場　所
2／25(金)	9:30～12:45 14:00～16:00	ハローズ因島店(＊)
3／5(土)	9:30～12:30 13:45～16:00	ええじゃん尾道尾道店

(＊)骨髄バンクドナー登録会も開催。

電話・Webで予約可。(献血前日の17:00まで。要会員登録)
申 ☎0120－150－554
(平日8:30～17:30)
HP https://www.kenketsu.jp/Login

女性のための健康セミナー「自分メンテナンスされてますか?!」

日 3月7日(月) ①13:30～14:30 ②15:00～16:00
場 御調保健福祉センター
対 市内在住の女性
内 講義(ハーブやアロマのお話等)、里山ハーブサシェ作り体験等
講師　梶高果代さん(もち肌化粧店 店主)
定 ①8人 ②7人※託児(未就園児)あり、要予約。(定 各2人)
料 材料代600円　持 飲み物、筆記用具　締 2月28日(月)
申 問 御調保健福祉センター(☎0848－76－2235)

「いのちを守るこころの健康標語」の入賞作品が決まりました

こころの健康づくりをテーマに「いのちを守る」「支えあうことの大切さ」「こころの健康づくり」に関する思いの標語を市内の中学・高校生に募集しました。

中学生の部426人、高校生の部564人の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

問 健康推進課(☎0848－24－1962)

中学生の部※敬称略。
最優秀賞　SNS　言葉ひとつで　深い傷(冨岡大輝／御調中)
優秀賞　そのことば　送信しても　大丈夫?(藤原日夏詩／美木中)
苦しいとき　にげてもいいよ　勇気だよ(矢野雄大／尾道中)
高校生の部※敬称略。
最優秀賞　忘れないで　あなたを想う　大切な人(砂田絵美／尾道東高)
優秀賞　がんばるな　ほどほどくらいが　丁度良い(向井達也／尾道商業高)
疲れたら　ほんの少し　休もうよ(村上琴音／尾道東高)

こんにちは市民病院です33

かゆみと生物学的製剤

皆さんはどのような時に皮膚科を受診されますか?「かゆみのあるときに受診する」という人が多いのではないのでしょうか。

「ヒスタミン」はかゆみ経路で産生された炎症性の化学物質です。アトピー性皮膚炎やじんましん、乾癬などではこれまでステロイドの塗り薬や抗ヒスタミン薬の飲み薬での治療が主流でしたが、最近では「生物学的製剤」という、従来と違った方法で皮膚炎を治療する、バイオテクノロジーの進化で作られた薬が開発されています。

これまでの治療が効かなかった患者さんで生物学的製剤を使って良くなった人もおり、生物学的製剤を使用するために当院へ通院している人もおられます。

もちろんこれまでの塗り薬や飲み薬、生物学的製剤に比べてリーズナブルな治療である紫外線療法にも力を入れています。紫外線療法とは、副作用の少ない波長の紫外線だけが出る機械を使って、皮膚の炎症を鎮める方法です。

新しい治療にも興味がある人は、まずはかかりつけの皮膚科の先生にご相談下さい。

樫野かおり(皮膚科医師)

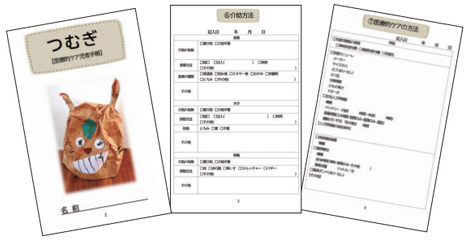
皮膚科スタッフ、手術応援の杉原悟医師(岡山大学)

問 尾道市立市民病院(☎0848－47－1155(代))

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。
日 日時・期間　場 場所　対 対象　内 内容　定 定員　料 料金　持 持参物　締 締切
申 申込方法・申込先　問 問い合わせ先　☎ 電話　FAX ファクス　e 電子メール　HP ホームページ

医療的ケア児者手帳「つむぎ」をご利用ください

医療的ケア方法や介助方法、保育、教育、障害福祉サービスの利用情報などを記載できる手帳を新たに作成しました。医療機関や学校、福祉サービス事業所等に必要な情報を伝えることができるほか、保護者の急病や災害などの緊急時に情報を共有することができます。



○配布場所　社会福祉課、因島福祉課、障害者サポートセンターはな・はな、障害者サポートセンターはな・はな(因島瀬戸田センター)

■医療的ケアとは?
「医療的ケア」とは、「たんの吸引」や「経管栄養」などの生きていくうえで必要な医療的援助をすることです。近年、医療の発達により、常に医療的ケアを必要としながら生活する人の数は増加傾向にあります。

医療的ケアをすることができるのは、家族のほか、看護師や研修を受けた保育士などです。

尾道市では、医療的ケアを必要とする人やその家族が地域で安心して暮らしていけるよう、体制の整備に取り組んでいます。

問 社会福祉課(☎0848－38－9124)

子育て

【尾道地域(向島を含む)】問 健康推進課　(☎0848-24-1960 FAX0848-24-1966)
【因島・瀬戸田地域】問 因島総合支所健康推進課　(☎0845-22-0123)
【御調地域】問 御調保健福祉センター　(☎0848-76-2235)

乳幼児健診

健診名	場　所	日　程
4カ月児健診	総合福祉センター	2月16日(水)・17日(木)
	因島総合福祉保健センター	3月8日(火)
	瀬戸田福祉保健センター	2月25日(金)
1歳6カ月児健診	総合福祉センター	3月2日(水)・3日(木)
	御調保健福祉センター	3月3日(木)
	因島総合福祉保健センター	2月17日(木)
	瀬戸田福祉保健センター	2月25日(金)

健診名	場　所	日　程
3歳児健診	総合福祉センター	3月9日(水)・10日(木)
	御調保健福祉センター	3月3日(木)
	瀬戸田福祉保健センター	2月25日(金)

※対象者には個別通知します。
健診日の1週間前までに通知が届かない場合は、ご連絡ください。
なるべく住所地区のセンターで受診してください。
年間日程・対象者については市HPをご覧ください。

相談・講習会

行事名	場　所	日　程	受付時間(終了時間)	対　象	備　考
乳児健康相談(要予約)	総合福祉センター	3月14日(月)	9:20～11:00	0～12カ月の児	内 身体計測、育児・栄養相談、ふれあい遊び、助産師による母乳相談(因島のみ) 持 母子健康手帳、バスタオル、フェイスタオル(母乳相談希望者のみ)
	いんのしま子育て支援センター	2月24日(木)	9:45～11:30	概ね1歳までの児 ※母乳相談は1歳6カ月まで。	
離乳食講習会(要予約)	総合福祉センター	2月28日(月)	9:50～10:00(11:00まで)	乳児の家族 定 8人	内 離乳食の進め方の話、デモンストレーション 持 母子健康手帳、筆記用具
母乳相談(要予約)	総合福祉センター ※電話相談へ変更の可能性あり。	2月22日(火) 3月1日(火) 8日(火) 15日(火)	①13:30～ ②14:30～	市内在住の妊婦か、出産後概ね1年6カ月までの人 定 2人※個別相談。 ※相談利用は1人2回まで。	内 母乳や卒乳についての相談 持 母子健康手帳、タオル2～3枚、ミルクや哺乳びんなど赤ちゃんに必要なもの
パパ☆ママ準備スクール(要予約)	総合福祉センター	3月13日(日)	①9:30～9:45(10:30まで) ②11:00～11:15(12:00まで)	1人目妊娠中で妊娠6カ月以降の市内在住の妊婦・夫 定 各回6組 申 2／25(金)～3／11(金)	内 出産の経過、呼吸法、沐浴実習、妊婦体験等 持 母子健康手帳、筆記用具
母子健康手帳の交付(要予約)	総合福祉センター	2月27日(日)	9:00～12:00	母子健康手帳交付対象者 締 2／25(金)	持 妊娠届出書、本人確認できるもの